

# きんたろうあめ通信 NO3

平成21年8月25日  
J A 山口美祢

## 早期落水防止・適期刈り取りの実施で高品質米を！

◇収穫の7日前まで間断灌水を継続すると整粒歩合が向上します。

◇適期に刈り取りを行うと胴割れや青未熟米が減ります。

《刈取り適期判定の方法》

まず、ほ場で熟色が平均的な部分の2ヶ所の2株より3穂づつ(計12穂)採取する。

(採取した穂は乾燥しないようにビニール袋に入れ、なるべく早めに調査してください)

方法① J A各アグリセンター・ライスセンター・カントリーエレベーターに穂を持ち込んで担当者に診断してもらう。

方法② J Aで調査した品種別の収穫適期めやすをMYT文字放送・有線放送等でお知らせするのでそれを参考にする。

刈り取り適期  
のめやす

品種	青味籾率	青味玄米率
コシヒカリ	15～10%	15～5%
晴るる	20～15%	15～10%
ヒノヒカリ	20～10%	15～5%

## 金太郎飴生産米の取り組み活動スケジュールのご案内

8月下旬～9月(収穫に合わせて随時)

生産履歴調査2回目回収・データ入力

→「5つの約束」確認(珪酸加理・穂肥散布等)

8月下旬 コシヒカリの収穫適期調査の実施

並びに調査結果の公表(MYT文字放送・有線放送にて)

9月上旬 J A米チェックシートの提出

〃 晴るるの収穫適期調査の実施

並びに調査結果の公表(MYT文字放送・有線放送にて)

9月中旬 ヒノヒカリの収穫適期調査の実施

並びに調査結果の公表(MYT文字放送・有線放送にて)

11月22日(日) J A山口美祢農業祭り